

富士見小だより



富士見小 HP

学校教育目標 「未来を切り拓く心豊かな児童の育成」
校 訓 かしこく やさしく 元気よく

上尾市立富士見小学校 上尾市柏座 4-3-8 電話 048(771)0505

令和8年9月 1日

発行責任者

校長 吉田 充

言葉について考える2学期に

校長 吉田 充

この度の熊本県を震源とする地震、そして千葉県の記事的な豪雨により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。そして、救援・復旧活動にご尽力されている方々に、感謝と敬意を表し、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、本日より2学期が始まり、学校に元気な子供たちが帰ってきました。2学期は、ただ単に1年の中で最も長い学期というだけでなく、様々な教育活動や活躍の場を通して、心身の健やかな成長が期待される学期でもあります。確かな学力と健康な体、そして豊かな心を育む、1年間で最も大切な学期と言っても過言ではありません。そうした2学期を、より充実したものにするためにも、子供たちには自分自身で目標を掲げ、自律的、主体的に、根気よく取り組んでほしいと願っています。

そんな大事な2学期の始まりにあたり、本日の始業式では「言葉の使い方について考えてほしい」と子供たちに伝えました。みんなが安心して、充実した学校生活を送るためには、人と人をつなぐ言葉の在り方が重要であると思うからです。

思いやりに溢れる温かくて優しい言葉づかいは、相手の心を幸せにするだけでなく、自分自身の心にも幸せを運びます。反対に、人を傷つけたり、責めたりする言葉は、相手からだけではなく、自分自身の心からも幸せを奪ってしまうものです。普段何気なく使っている言葉だからこそ、相手や自分の心を幸せでいっぱいにすることもできるし、反対に、心を空っぽにしてしまうことにもなるということを、子供たちには感じてほしいと思います。

自分の口にした言葉は自分の耳から心に響き、自分自身の行動にも影響を与えます。日ごろから温かい言葉で周囲とよりよい信頼関係を築きながら、明るく前向きに生きる力を育んでいきたいものです。

2学期も、教育活動全般を通して、かしこく、やさしく、元気いっぱいの富士見っ子の育成に努めてまいります。そして、子供たちにとって充実した2学期となりますよう、保護者・地域の皆様方のお力添えをいただきながら、精一杯取り組んでまいります。今学期もご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

規則正しい生活で2学期をスタートしましょう

この夏休み中、食事や睡眠等で、生活習慣が乱れてしまったこともあったかと思います。少しずつ取り戻しながら、学校生活に向かう気力・体力を養っていきましょう。

【その1】早寝・早起き・朝ごはん（バランスの取れた食事と睡眠が大切です。）

【その2】進んで体を動かしましょう。（自分にあった体力向上の取組を。熱中症には注意！）

【その3】SNSや動画、ゲームには十分注意！（きまりを守り、けじめをつけて！）